

## 協会の沿革

Japanese Small Car



### 昭和38年(1963年)

・軽自動車の流通・調査・統計目的として設立される

### 昭和41年(1966年)

・割賦販売法の実施に伴い、自動車流通状況の合理化を図るため  
静岡自動車合理化委員会が発足

### 昭和42年(1967年)

・軽自動車の届出業務に係る流通確認が全国統一され、軽自動車  
届出済証返納確認書の発行を全国統一して行うこととなった

### 昭和43年(1968年)

・静岡県軽自動車販売協会を「静岡県軽自動車協会」と名称変更

### 昭和48年(1973年)

・軽自動車検査制度が発足。  
・国の浜松出張車検場において軽自動車検査業務開始にともない、  
当協会浜松分室を設置

### 昭和50年(1975年)

・軽自動車の車検制度発足後二年を経過し、検査未了車両のリスト  
作成等追跡調査の実施

### 昭和52年(1977年)

・静岡県陸運事務所沼津事務所が開設され、軽二輪車届出業務に協力

### 昭和62年(1987年)

・静岡県小型自動車販売協会の組織強化の必要に迫られ、  
「静岡県軽自動車販売店協会」と名称変更

### 昭和63年(1988年)

・電算システムによる新車届出業務(代納・代行業務)を開始

### 平成元年(1989年)

・軽自動車検査協会沼津支所の開所にともない、当協会沼津分室を設置

### 平成2年(1990年)

・軽三、四輪自動車の規格改定が施行された。  
① 長さ・・・3.2m以下⇒3.3m以下  
② 総排気量・・・550以下⇒660cc以下

### 平成10年(1998年)

・軽三、四輪自動車の規格改定が施行された。  
① 長さ・・・3.3m以下⇒3.4m以下  
② 幅・・・1.4m以下⇒1.48m以下

### 平成13年(2001年)

・軽自動車検査協会静岡事務所が、静岡市国吉田1-1-26に移転  
業務開始。これにともない本部組織と静岡分室(窓口)を、静  
岡県自動車会議所静岡事務所軽自動車分室会館に移転

### 平成15年(2003年)

・軽自動車の届出は、OCR方式が導入された  
・HPを開設し、統計がHPでの提供になる

### 平成16年(2004年)

・自動車リサイクル法、及び使用済自動車に係る自動車重量税の  
廃車還付制度が施行  
・軽自動車の希望ナンバー制度の実施

### 平成18年(2006年)

・ご当地ナンバーの導入に伴い伊豆ナンバーが導入

### 平成20年(2008年)

・ご当地ナンバーの導入に伴い富士山ナンバーが導入

### 平成21年(2009年)

・エコカー減税の導入  
・環境対応車普及促進対策費補助金制度が導入

### 平成22年(2010年)

・環境対応車普及促進対策費補助金制度が9月30日まで延長されるが  
9月7日に補助金制度原資の枯渇等により終了  
・税申告書のOCR化

### 平成24年(2012年)

・環境対応車普及促進対策費補助金制度が導入  
・新エコカー減税(自動車取得税)の開始  
・新エコカー減税(自動車重量税)の開始

### 平成25年(2013年)

・公益法人から一般社団法人に移行

### 平成27年(2015年)

・「静岡県軽自動車協会」に名称変更  
・浜松支所移転(浜松市東区貴平町556-3)

### 平成29年(2017年)

・OCRシートの無償化  
・e-JIBAI、保安基準適合証の電子化

### 平成31年(2019年)

・HPリニューアル  
・軽自動車継続検査OSS申請開始

### 令和元年(2019年)

・軽二輪車届出窓口業務移管  
・軽自動車 中間抹消届出代納代行業務開始

### 令和2年(2020年)

・軽自動車 県外申請代納代行業務開始

### 令和3年(2021年)

・申請手続きにかかる押印・署名の廃止  
・NKD(乗るなら軽でしょ!)キャンペーン開催  
・検査時に支払う法定手数料に技術情報管理手数料が追加

## その頃の日本は・・・

### 昭和38年(1963年)

・第一次マンションブーム  
・本田技研工業が軽トラック「T360」を発表



### 昭和41年(1966年)

・トヨタ自動車が東京モーターショーで「カローラ」を発表  
・日本の総人口1億人突破

### 昭和42年(1967年)

・ミニスカートブーム到来  
・日本の総人口1億人突破



### 昭和43年(1968年)

・テレビ静岡が開局  
・3億円強盗事件

### 昭和48年(1973年)

・オイルショックによる物価の急上昇

### 昭和50年(1975年)

・山陽新幹線岡山-博多間開業  
・第二次ベビーブーム



### 昭和52年(1977年)

・平均寿命が世界一になる 男性:72.69歳 女性:77.95歳

### 昭和62年(1987年)

・東北自動車道が全線開通  
・銀座で1坪1億円を突破

### 昭和63年(1988年)

・世界最長の青函トンネル開業。53.85km



### 平成元年(1989年)

・昭和天皇崩御、昭和から平成の時代へ  
・消費税施行3%税率

### 平成2年(1990年)

・記録的猛暑で水不足が深刻化

### 平成10年(1998年)

・Windows98発売  
・郵便番号7桁化

### 平成13年(2001年)

・東京ディズニーシーグランド開園  
・ユニバーサルスタジオジャパン開園

### 平成15年(2003年)

・地デジ放送が東京・大阪・名古屋で開始  
・郵政事業庁が、日本郵政公社に!



### 平成16年(2004年)

・アテネ五輪で日本最多37個のメダル獲得  
・新紙幣の発行  
・日本の皇室にて愛子内親王誕生

### 平成18年(2006年)

・第1回WBC開幕  
・FIFAワールドカップ開催  
・65歳以上の人口率が世界最高、15歳以下の人口率は世界最低に

### 平成20年(2008年)

・タクシーの全面禁煙化が始まる  
・日本で初! iphone 3Gがソフトバンクモバイルから発売

### 平成21年(2009年)

・裁判員裁判が始まる  
・高齢ドライバーの免許更新で認知機能検査義務付け

### 平成22年(2010年)

・高速道路一部無料化始まる  
・日本年金機構発足

### 平成24年(2012年)

・東京スカイツリー開業  
・東京電力の家庭向け電気料金の値上げ  
・巨人が3年ぶり22度目の日本一

### 平成25年(2013年)

・富士山が世界文化遺産に登録される  
・高知県で日本国内観測史上最高気温となる41.0度を観測

### 平成27年(2015年)

・18歳選挙権施行  
・マイナンバー法施行

### 平成29年(2017年)

・築地市場が83年の歴史に幕を閉じ豊洲市場へ移転

### 平成31年(2019年)

・新元号「令和」を発表

### 令和元年(2019年)

・日本初開催となるG20が大阪で開催される

### 令和2年(2020年)

・新型コロナウイルス世界各地に広まる  
・安倍首相辞意表明・菅首相誕生で新内閣発足  
・Go Toトラベルキャンペーン開始

### 令和3年(2021年)

・新型コロナウイルスワクチン接種開始  
・東京五輪!日本は史上最多58メダル獲得  
・眞子さま・小室圭さんご結婚

